

平成27年度ホタテガイ採苗情報（第1報）

平成27年4月24日

発行：岩手県水産技術センター
 協力機関：沿海振興局水産部・水産振興センター
 関係漁業協同組合



ラーバ調査を開始。大型ラーバも出現。

＜調査結果の概要＞

- 宮古湾の水深10m層の水温は8℃台となっています。
- 大型のラーバが確認されていますので、間もなく付着が始まると思われます。採苗器投入の準備をしてください。
- 唐丹定点では、ムラサキイガイのラーバも30個/m³確認しています。
- 付着稚貝数の結果は次回からお知らせする予定です。

＜気仙沼地方の状況（4月21日発行宮城県ホタテガイ採苗通報報）＞

今年の採苗器投入は、昨年より早いと予想されています。

＜陸奥湾の状況（4月23日発行青森県ホタテガイ採苗速報）＞

採苗器への付着数が増加中で、東湾で採苗器投入の完了を指示しています。

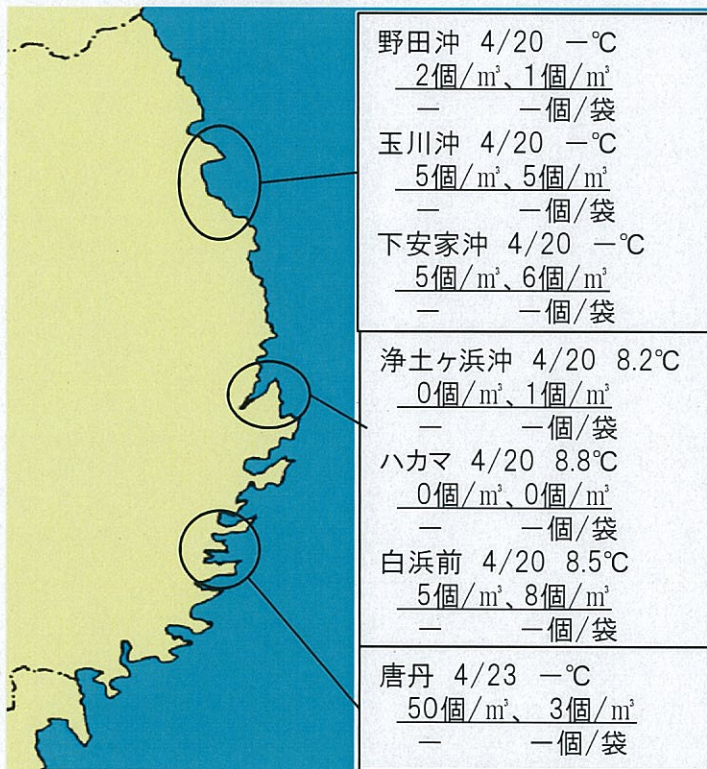


図1 各定点の調査結果

調査点 調査日 10m層水温
 ラーバ出現数(200μ未満、200μ以上)
 試験採苗器垂下期間 付着稚貝数

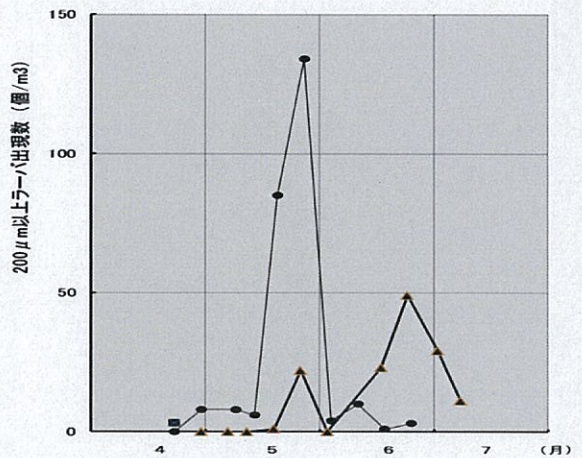
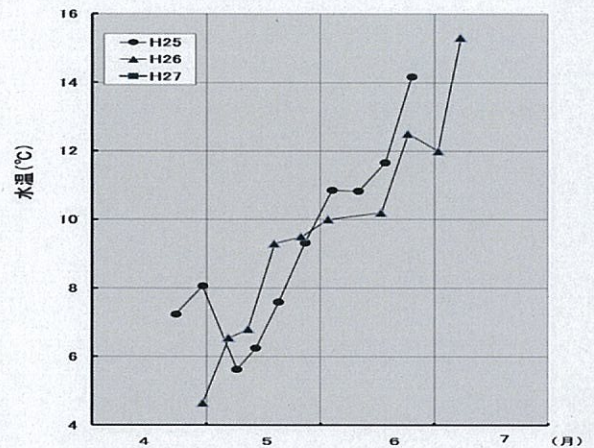


図2 唐丹湾における水深10m層の水温とラーバの出現状況

次報は、4月28日に発行する予定です。